

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2025 年 12 月 2 日作成 第 1.0 版

研究課題名	うつ病および双極性障害を対象とした[C11]K2 PET/CT の診断能を検討する観察研究
研究の対象	2019 年 12 月から 2022 年 1 月の間に、うつ病または双極性障害と診断された患者さんで、横浜市立大学附属病院を受診し、登録済み前向き試験（疾患横断的診断法の開発における放射性リガンド[11C]K-2 の有効性をうつ病、双極性障害、統合失調症、依存症、ASD、てんかん、FTD 症例と健常人で比較検討するパイロット試験：B160901002、UMIN000025132、jRCTs031190150）で AMPA PET を撮影した患者さんを対象とします。
研究の目的	AMPA PET の視覚読影による うつ病 と 双極性障害 の鑑別精度を推定します。
研究の方法	AMPA PET 画像を複数の医師で読影し、うつ病と双極性障害の鑑別能を推定します。いずれも通常の診療で得られた情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。
研究期間	西暦 2026 年 2 月 12 日（研究機関の長の許可日） ～ 西暦 2029 年 3 月 31 日 情報の利用を開始する予定日：西暦 2026 年 2 月 12 日（研究機関の長の許可日）
研究に用いる情報の項目	【情報】診療録から以下の情報を収集します。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 背景情報：年齢、性別</li><li>・ SCID-I/DSM-IV、HAM-D、YMRS</li><li>・ 画像検査：APMA PET/CT 画像</li><li>・ 治療内容：投与薬剤</li></ul>
情報の授受	本研究では、外部機関との情報の授受はありません。 情報は、当院で少なくとも 3 年間保管します。廃棄する際は、個人を特定できないように処理した上で復元できない方法で廃棄します。
個人情報の管理	情報は、個人名など単体で個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号（識別コード）で管理します。必要時に個人を照合できるよう管理する表（以下、対応表）を作成して、識別コードから個人を特定することが可能になりますが、その対応表は当院外へ提供することはありませんので、当院外の機関が個人を特定することはできません。
情報の管理について責任を有する者	当院の個人情報の管理責任者は病院長ですが、その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学附属病院 核医学診療科 石渡 義之

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

<b>利益相反</b>	本研究は、研究責任者が所属する診療科の基礎研究費を用いて行います。本研究における開示すべき利益相反はありません。
<b>研究組織 （利用する者の 範囲）</b>	【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学附属病院 核医学診療科 石渡 義之
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて研究の対象の方もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究の対象の方に不利益が生じることはございません。ただし、拒否のお申し出をいただいた段階で既に研究結果が公表されていたときなど、データから除けない場合があります。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 核医学診療科 （研究責任者・問い合わせ担当者）石渡 義之 電話番号：045-787-2800（代表）</p>	